

ディスプレイの色で
アラートサウンドで

最適な換気のタイミングを
お知らせ

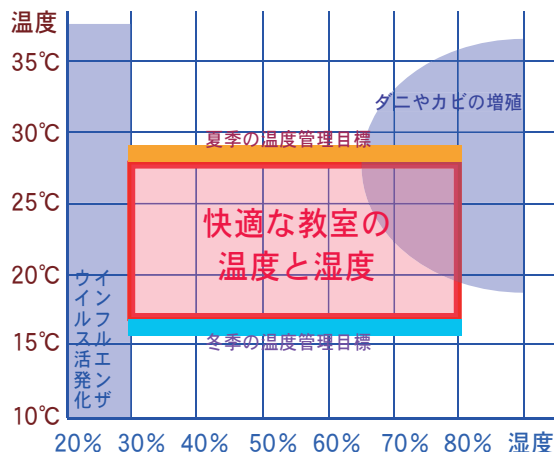


温度
17℃～28℃

二酸化炭素(CO₂)
1,500ppm以下(学校)
1,000ppm以下(保育園)

湿度
30%～80%

浮遊粉塵(PM)
0.10mg/m³以下



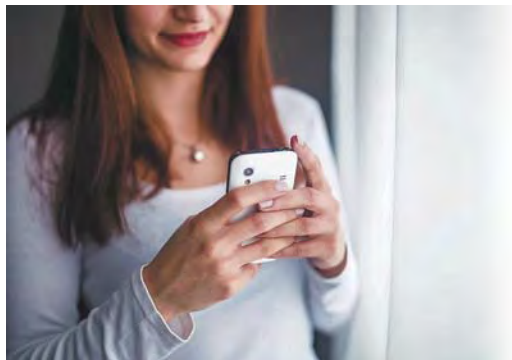
教室等の快適な室温と湿度
(学校環境衛生基準)

センサーボックスで 室内空気環境モニタリング

教室における温度・湿度は
快適さを左右する重要な要素——
暑かったり、寒かったりすると
集中力が欠けてしまいます

感染症予防には定期的な換気が有効——
コロナウイルスやインフルエンザなどの
感染を防止するのに役に立ちます

保護者や施設管理者の方も
遠隔からデータの確認ができます



製品仕様

基本機能	
電源	Micro USB 5V
消費電力	最大 4W 程度
通信	Wi-Fi
通信設定	スマートフォンから設定
温度	-40 ~ +85 °C
湿度	0 ~ 100%
気圧	300 ~ 1,100 hPa
応答時間	1 秒
センサー寿命	約 2 年

二酸化炭素 (CO ₂)	
測定レンジ	0 ~ 5,000 ppm
起動時間	3 分
応答時間	120 秒以下
センサー寿命	約 5 年

浮遊粉じん (PM)			
測定項目	PM1	PM2.5	PM10
測定レンジ	0 ~ 500 $\mu\text{g}/\text{m}^3$		
センサー誤差	$\pm 10\%$ @100 ~ 500 $\mu\text{g}/\text{m}^3$		
	$\pm 10\%$ $\mu\text{g}/\text{m}^3$ @ 0~100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$		
応答時間	1 秒以下		
センサー寿命	約 2 年		

設定値を超えた場合の アラート機能

- ・表示モニターの色変化
- ・アラート音
- ・指定アドレスへメール送信
- ・スマートフォンへプッシュ通知(お知らせ)

運用(目立たない機能)

- ・LEDランプ消灯機能
- ・ファン停止機能

設置方法

- ・スマートフォンでWi-Fi設定
- ・測定したい場所に固定
- ・電源を入れる

固定方法

- ・マグネット(必要に応じて移動可能)
- ・跡が残らない剥がせる両面テープ



二酸化炭素 (CO₂)

「学校環境衛生基準」(文部科学省)では室内の二酸化炭素(CO₂)濃度を**1,500ppm以下**に保つよう指針が示されています。二酸化炭素濃度が高くなると集中力が欠けたり、眠気に襲われることが分かっています。快適な勉強空間を維持するために教室のコンディショニングを常にモニターしながら、必要なタイミングで換気することが重要です。

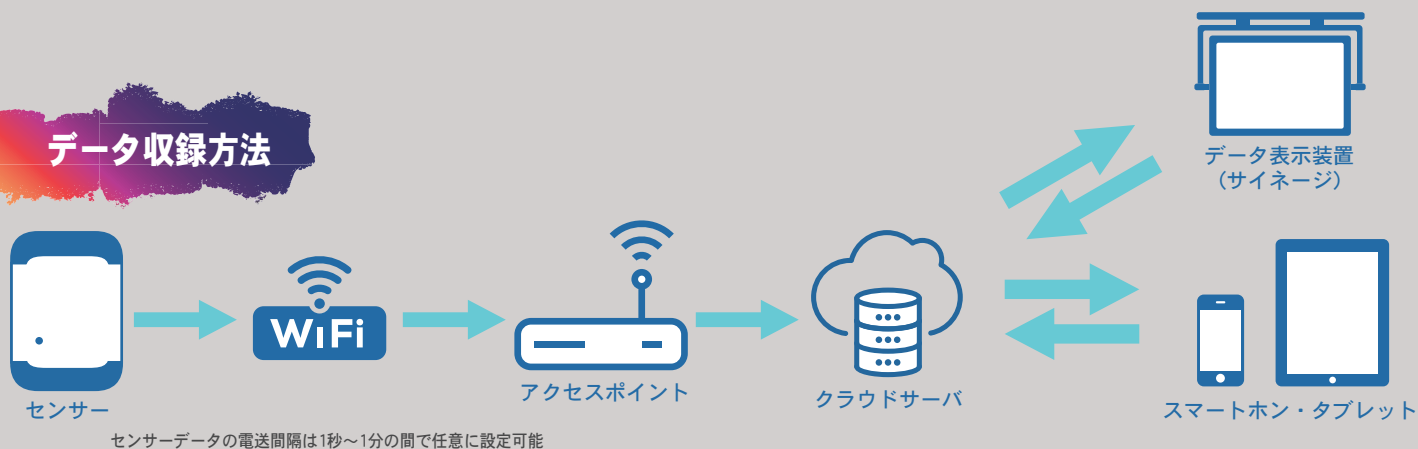
浮遊粉じん (PM)

浮遊粉じん(PM)は その大きさの違いでPM10やPM2.5などに分けられます。室内の浮遊粉じん濃度(PM10相当)は「学校環境衛生基準」では**0.10mg/m³以下**に保つよう指針として示されています。またPM2.5は環境基準が定められており、1日平均値は35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下とされています。

温度・湿度

教室における温度・湿度は快適さを左右する重要な要素です。暑かったり、寒かったりすると集中力が欠けてしまうことは多くの方が実感されているところです。また、冬季はインフルエンザなどの感染を防止するために湿度を**30%以上**に保つことが有効であり、粉じんを抑えることと合わせてウイルス対策の役に立ちます。

データ収録方法



グリーンブルー株式会社

横浜本社

〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川1-14-12
TEL:045-322-1011 FAX:045-322-3133

東京本社

〒144-0033 東京都大田区東糀谷5-4-11
TEL:03-3745-1411 FAX:03-3745-1413

<http://www.greenblue.co.jp>
e-mail : sales@greenblue.co.jp



グリーンブルー 室内



装置の仕様は予告なく変更されることがあります